



平野区民生委員児童委員協議会活動紹介

平野区は大阪市の東南部に位置し、東は八尾市、西は東住吉区、南は松原市、北は生野区及び東大阪市に接していき、人口は市内で第1位、区域面積は市内で第3位になります。民生委員児童委員協議会は、18地区で構成され、延べ251名の民生委員・児童委員（内主任児童委員34名）が区役所をはじめ関係機関と連携しながら地域の身近な相談者、支援者として日々活動をしています。



平野区マスコットキャラクター
「ひらちゃん」

区協議会の活動

★「民生委員・児童委員の日」活動強化週間啓発活動★

毎年5月12日は、「民生委員・児童委員の日」と定められ5月12日から1週間は活動強化週間とされています。

当協議会では、5月16日（火）に平野区役所玄関前にて、区役所に来庁される区民の方々に民生委員・児童委員活動を周知するためのチラシや啓発グッズの配付を行いました。



★バルーンアート練習会★

10月28日（土）に開催される「ひらの区民まつり」に向けてバルーンアート練習会を行いました。



当日は、「ひらの区民まつり」での啓発活動に参加する委員だけでなく、日頃の活動「子育てサロン」などにも役立つ委員の参加もあり、先輩委員からバルーンアート作製のコツを教えてくださいました。

★ひらの区民まつり★

令和5年度の「ひらの区民まつり」は、10月28日（土）に出戸池グラウンド及び平野区民センター・長吉公園で開催されました。



当協議会は、ブースを出店し、各地区から委員が参加して、小さな子どもさんへのバルーンアートのプレゼントやパンフレット・啓発グッズを配付し活動の啓発・PRを行いました。併せてアンケートを実施し、今後の活動への参考としました。

★食料支援★

大型連休や年末年始に生活困窮者への支援として、食料品等を平野区社会福祉協議会へ寄付を行っています。

今年度は、令和5年12月8日（金）に生活に困っておられる方が相談にこられる平野区役所にあります「くらしサポートセンター」で活用いただくために、寄付を行いました。



★主任児童委員研修会★

平野区では令和5年12月13日（水）に児童委員の活動強化の一環として南部こども相談センターで主任児童委員研修会を行いました。

当日は南部こども相談センターの職員が講師となり「こども相談センターについて」と「里親制度について」講演を受けました。



児童委員活動では課題を抱える親子を早期に発見し、つなぎ、支える役割を担っています。その「つなぐ」先の一つでもある「こども相談センター」の情報は貴重なものであり、今後の活動

においても非常に参考となるものでした。

講演内容では、こども相談センターの機能や区役所との役割分担について、また一時保護所での子ども達の状況などについて様々な事例を交えお話しただき、知識を深めることができました。

また、「里親制度について」は里親の開拓への協力が児童委員活動の一つでもあることから、とても興味深く、実りある研修となりました。

★ 三部会合同研修会★

平野区民生委員児童委員協議会では、地域の多様な課題に対応できるよう、知識の向上や制度・情報等を学んでいただくため、全委員を対象に毎年研修会を開催しています。



今年度は、当協議会が「あいサポート運動」に取り組むことで、全委員が「あいサポーター」となるために「あいサポート研修」を1月21日（日）に開催しました。

「あいサポート運動」は平成21年11月に鳥取県で始まり多様な障

がいの特性や、障がいのある方への必要な配慮などを理解して、困っている様子を見かけたら、一声かけるなどちょっとした手助けや配慮をすることにより、誰もが住みやすい地域社会（共生社会）を目指す運動です。研修は、大阪市障がい者相談支援研修センターから講師を派遣していただき、「あいサポート運動」の目的や趣旨についての講演や動画視聴により、様々な障がいについて、内容や特性、困りごとなどとその配慮や対応について学びました。



また、簡単な手話も教えていただきました。

当協議会もこの研修を活かし、「あいサポーター」として「あいサポート運動」の理念の普及促進を図るとともに、共生社会の実現に努めて行きたいと考えています。

★ 平野地区 ★

平野地区委員長 十九川 廣



『平野地区の子育てサロン』

～気軽に交流できる憩の場～



平野地区では、子育てサロン『HOT(ホッと)サロン』を第1火曜日に平野連合会館で実施しています。主催は地区社会福祉協議会で、主任児童委員、民生委員・児童委員が活動の中心を担っています。開始から20年続いており、お母さんや子どもの交流や悩み事が相談できるきっかけとなる場として運営しています。



主任児童委員の声

来てくれる子どもの成長が実感できてうれしいです。自宅にこもりがちなお母さんのコミュニケーションの場として、自分たちが入らなくてもお母さん同士でお話できればいいと思っています。



『令和5年 平野地域 声かけ見守り訓練』

～困っている方に 勇気を出して声かけします！～



地域の見守り活動として、平野地区では、自分や、自分の家族が認知症になっても安心して暮らせる地域づくりのため、困っている人に早く気づき優しく声をかける訓練として、9月2日(土)に「平野地域声かけ見守り訓練」を実施しました。また、認知症に対する理解を深めるための研修会も実施しています。

主催は、平野地域ネットワーク委員会で、平野地区民生委員児童委員協議会はネットワーク委員の一員として活動しています。